

事業所名		Familyびーす			公表日		2026年 3月 1日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		学習、遊びなど、それぞれのスペースを区切り活動しています。室内だけでなく前庭を活用したり近所散策に出掛けるなどの工夫もしています。	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。		8		国の基準以上の職員を配置して子ども2人に1人の割合の職員を配置しています。			
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		4	4	事業所内は完全バリアフリーにはなっていませんが、移動時などには職員が安全確保するように対応しています。			
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		8		毎日子どもたちが帰った後清掃し、消毒や換気もこまめに行うようにしています。各フロアやスペース、前庭など、活動、療育、学習、運動など使用目的に分け子どもたちが安心安全に過ごせるように配慮しています。			
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		7	1				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		PDCAサイクルを心がけ、毎朝のミーティングを実施し意見交換を行い、気が付いた点等話し合い業務改善に努めています。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		評価を参考にし職員間で話し合い改善に努めるようにしています。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		事業所向けの評価表により職員の意向を把握し職員間で話し合い業務改善に努めています。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2				
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		毎月事業所内での研修を行っており、外部の研修にも積極的に参加するようにしています。			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		ホームページで公開しております。			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		アセスメントシートを参考にし現状の課題に沿って計画書を作成しています。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		ミーティング、ケース会議などで話し合い共有しています。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8					
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8					
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8		担当職員が活動プログラムを考え、細かく職員間でも意見を出し合い、月間スケジュールを作成しています。			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		過去の活動プログラムを振り返り、新しい活動を取り入れていけるよう意見を出し合っています。			

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8		一人一人の目標に沿った計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎朝ミーティングを行い、前日の振り返り、送迎時の保護者からの情報など当日の支援や活動についての打ち合わせをしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		具体的に報告し合い個人記録に記入するようにしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		正しく記録をとるように徹底しています。次の日ミーティングを行って支援の検証・改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8		定期的にモニタリングを行い必要に応じて目標を見直しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	1	4つの基本活動を軸に常に一人ひとりに応じたいろいろな支援の活動内容を考えるよう日々努めています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		学校迎え時に担任の先生と情報共有したり事業所の見学に来ていただいたり、送迎時間の変更連絡は保護者の方から連絡いただいています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8		現在、交流のある保育園等とは情報共有を図っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	1		対象となる児童がいないため情報提供等はありませんが、今後は情報提供等ができる体制を整えていきたいと思っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	5		今後交流や活動もしていきたいと思っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4		現在までは参加できていませんが、機会があれば参加していきたいと思っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		送迎時や、迎えに来ていただいた時など、家庭での様子を聞いたり、利用時の状況を報告しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時にしっかり時間を取り説明を行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		送迎時や電話などで保護者の方とお話したり利用時にこどもさんの話もしっかり聞いて確認する機会は常に作っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		子育ての悩み、心配な事がある時は相談にのったり助言を行っています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5		今後保護者会等を開けるよう準備しています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		苦情相談窓口を設置しております。また個別に相談に応じ、可能な限り柔軟に対応するようにしています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8		毎月、事業所便りを発行し配布しています。ホームページ内のブログで活動内容等も発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		全職員が守秘義務の誓約書を提出し、ホームページ等の写真掲載については保護者に同意書を頂いています。個人情報等の書類は施錠出来るロッカーに保管しています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8		状況に応じて工夫、改善を心掛けています。絵カードや分かりやすい文章等で伝達しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4		現在の所、行えていませんが今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		各マニュアルはいつでも閲覧できるように玄関先に設置しています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		定期的に火災・洪水・地震・各2回ずつ年6回の訓練を行っています。避難バッグも避難時にすぐ持ち出せるように玄関の戸棚に準備し定期的に中身の点検もしています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8		契約前に調査表をお渡しし、子どもさんの状況を記入していただいて確認させていただいております	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		対象児童については保護者に確認を取り指示書に基づき対応しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		ヒヤリハットを作成し、ミーティング時に必ず職員間で共有し再発防止についての話し合いを行っております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		新任研修及び定期的に職員研修を行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		現在対象児童はいません。		